

タバココナジラミ対策は“育苗期”から！

トマト黄化葉巻病（ウイルス病）の媒介虫であるタバココナジラミは春からすこしずつ増加して秋に大発生します。生育密度が高くなると難防除となりますので、まずは早春の育苗期から対策していきましょう。

○越冬場所を断つ

日ごろからハウス内外の除草管理を徹底！ 生息密度が低い冬の間に対策を！

- ・タバココナジラミは主にハウスで越冬します
- ・タバココナジラミは寄主範囲が非常に広く、いろいろな雑草で生息できます
 - ☑収穫終了したトマトは速やかに片付ける！
 - ☑ハウス内の雑草は、コナジラミ類の格好の越冬場所になるので除草！
 - ☑ハウス周囲の雑草も、春先にコナジラミ類の発育場所になるので除草！
 - ☑特に野良生えトマトはウイルス源なので、絶対放置しない！



写真
左:タバココナジラミ
体長0.8mm

右:トマト黄化葉巻病
新葉が黄化しながら
葉巻症状となる。

○最初が肝心！育苗期から防除（必須）

生育初期にトマト黄化葉巻病が発生すると収穫が望めなくなります

・播種（台木含む）する場合

播種時にベストガード粒剤を培土に混和します。

・購入苗の場合

納入後すぐに下記の粒剤等を株元に散布または灌注（購入苗の薬剤使用履歴を確認）。

ベストガードは、殺虫作用に加え、産卵・吸汁抑制作用があります。

万一様子のおかしい株があったらすぐに始末。絶対に定植はしないこと。

播種時～育苗後半に使用する農薬

| 使用時期 | 系統名 | 薬剤名 | 使用量 | 使用回数 定植時までの処理 |
|---------------|-------------|----------|-------------------------------|------------------|
| 播種時又は鉢上げ時 | 4A ネオニコチノイド | ベストガード粒剤 | 5g/培土ℓ 育苗培土混和 | 1回 |
| 育苗期 | | | 1～2g/株 株元処理 | |
| 育苗後半～ 定植当日 | 4A ネオニコチノイド | アベイル粒剤 | 2g/株 株元散布 | 1回※1 |
| | 28 ジアミド | ベリマーク SC | 25ml/400株 (水10～20ℓに希釈して使用) | 1回※2 |
| 育苗後半～定植時 | 28 ジアミド | プリロッソ粒剤 | 2g/株 株元散布 | |

※1シアントラリニプロール、アセタミプリドを含む農薬の使用回数 ※2シアントラリニプロールを含む農薬の使用回数

前作でトマト黄化葉巻病が発生したハウス内で育苗はしない（トマト以外の作物も）。

◇◇◇ 最新の農薬登録情報 (<http://pesticide.maff.go.jp>) を確認して下さい ◇◇◇

福井県農業試験場病害虫防除室 連絡先 0776(54)5100

福井県病害虫防除室 🔍 検索

<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/noushi/kankyo/boujyo.html>
QRコードをスキャンしてください →



農薬の安全使用に努めて適期防除しよう